

JAなすの

まちもヒトもいきいき!くらしの中にJAを

2026

8

AUGUST

vol.365



特集

第11期総代、学童ソフトを「食」でバックアップ
青年部活動報告

JAなすの
キャラクター
なっちゃん



TOP SALES トップセールス



7月7日

夏秋野菜をPR

淀橋市場でトップセールス



東京都中央卸売市場淀橋市場にて、渡邊組合長、渡辺那須塩原市長、斎藤大田原副市長、大谷県参事らがトップセールスをおこない、買参人らに向け、アスパラガス・ナス・ネギ・ニラ等のJAブランド青果物をPRしました。



中野さんファミリーの 田んぼアート

7月
1日

那須塩原市の夏の風物詩「田んぼアート」が第2会場でも公開されました！中野登喜男さん一家が16年続ける取り組みで、今年のテーマは「なぜ」。都道府県魅力度ランキングで低迷が続く一方で、移住先ランキングでは上位に躍進する北関東に注目し、U字工事とカミナリを描いたデザインに大きなクエスチョンマークが浮かびます。昨年好評だった富士山も白から茜色へ進化。道の駅「湯の香しおばら」隣で公開中です。

第1会場…那須塩原市西遅沢279-1

第2会場…那須塩原市関谷416-1

◆公開時間 9:30～16:00

◆10月頃(再生二期作)まで鑑賞できます♪

田んぼに浮かぶ“なぜ”



▲中野登喜男さん



今年も自信作に仕上がりました。このアートを見て北関東の魅力を再発見し、地域がもっと元氣になればうれしいです



目次

トップセールス、田んぼアート第2会場	2
農に生きる	3
特集①【第11期総代】	4
特集②【学童ソフトを「食」でバックアップ】	6
特集③【青年部活動報告】	7
なすのトピックス	8
那須野こぼれ話	13

四季の営農アドバイス	14
なっちゃんの地元ごはん！	16
くらしの活動・女性会活動	17
インフォメーション	18
通信員が行く！	20

農に生さる

活躍する生産者をご紹介！



「努力が結果になる」楽しさを胸に



大田原市大神

渡邊浩延さん (46)

《なす部会データ》

- 部会員数: 118人
- 栽培面積: 21畓
- 出荷時期: 6月～11月

渡邊さんが農業の道へ進んだのは38歳の時。お父様の病気がきつかけで会社勤めから専業農家へ転身し、今年で9年目を迎えました。現在、水稲8畓、ナス20畓、ネギ40畓のほか、12頭の繁殖雌牛を育てる日々を送っています。

ナスの出荷が本格化すると、朝4時起床というハードな毎日が続きます。牛の管理と畑での収穫をこなすため、渡邊さんと奥様は朝から晩まで休む間もなく動き続けます。どれだけ作業が立て込んで、二人で協力して丁寧に箱詰めを終えたとき、やり遂げたという充実感に包まれます。

渡邊さんがナス栽培で大切にしているのは、質の良いものをいかに多く収穫するかです。毎日畑に足を運び、木の状態を細かく観察し、異常があれば素早く対応します。収益を上げるため、4本仕立てが一般的なところを6本仕立てへと工夫を凝らし、先輩方の技術を熱心に学んできました。猛暑の中での管理は過酷ですが、努力すれば結果として報われる点、ナスの魅力だと語ります。

また、部会の副部長として、新規就農者の呼び込みにも力を入れています。ナスは初期投資が抑えられるため、若い世代でも始めやすい品目です。渡邊さん自身、部会の先輩やJAの担当者から支えられて成長してきた経験から、新しい仲間が増えることを心待ちにしています。

畑仕事の合間の楽しみは、お子さんの野球の応援。泥だらけになって白球を追う姿を見ると、暑さの中で作業する苦労も忘れてしまうといいます。そんな渡邊家のお気に入りナス料理は、揚げたしやミートソース、てんぷらです。おいしそうな頬張る子どもたちの笑顔こそが、渡邊さんが日々畑に向かう大きな原動力となっています。

ぜひ、渡邊さんたちが丹精込めて育ててみてください。「那須の美なす」を味わって

しました

第10期総代の皆さまは、7月31日をもちまして任期満了となりました。
これに伴い、新たに第11期総代551名が選任されました。任期は令
和8年8月1日から令和11年7月31日までとなります。(敬称略)

八木澤 俊	橋本 新一	橋本 良廣	中澤 修保	小野塚 修	印南 保	藤田 修市	渡邊 泰男	鶴野 敏	渡邊 正樹	第2選挙区		齊藤 司	中野 正典	石橋 洋二	河崎 保夫	時庭 昭一	宮澤 昌敬	磯 宏典	木下 幸雄	猪瀬 和彦	直井 秀之	稲見 幸雄	千先 一臣	山田 一夫	石原 真一	石原 高広	柴田 剛勝	櫻岡 英業	増渕 一	相馬 正大	桑原 正大	竹内 輝夫	第1選挙区	
伴 一光	第4選挙区		中野 雄大	秋元 健一	遠山 直浩	三富 洋一	石崎 孝幸	石崎 良浩	八木澤 卓	伊藤 美智夫	中村 修一	金澤 健一	北原 弘章	石崎 智久	村 春男	田向 正行	小泉 映紀	滝田 保夫	菊地 誠	岩崎 郁	八木澤 金市	石川 正敏	第3選挙区		代田 雄次	橋本 努	若目 喜重	白井 京子	小川 和晃	薄井 一重	長嶋 美枝子			
阿久津 勉	印南 剛	第5選挙区		千本 幸治	八木沢 政和	室井 信夫	代田 英徳	阿久津 雅弘	田村 秀男	菅谷 亮二	藤田 泰弘	谷口 賢一	小林 弘	和久 裕次	西岡 義夫	村上 一彦	佐藤 知雄	高橋 光浩	森 隆典	森 寛美	豊田 良一	関谷 清美	池沢 保人	植木 智美	植木 正美	磯 光一	大金 誠市	荒井 幸子	藤本 勝弘					
郡司 勉	第6選挙区		田代 典子	磯 雅彦	関谷 孝雄	鈴木 善雄	渡邊 信夫	笠間 康良	大江 富雄	紙本 勉	戸邊 桂一	大野 雅俊	小室 清一	藤田 秀一	後藤 壽久	荻島 洋一	松本 義紀	高久 喜敬	大嶋 正文	鹿沼 文雄	村上 貴憲	相馬 洋之	池澤 和憲	五江 淵理	鈴木 規	大高 祐一	白井 昭好	五月 文哉	阿久津 昇	高田 直				
久保田 和弘	内野 英輝	印南 一矢	渡辺 俊一	犬守 正一	古田 泰人	竹村 文祥	今井 俊雄	磯 高志	郡司 信義	熊田 修	二戸 和晴	藤田 数雄	磯 則男	林 恭夫	渡辺 新一	佐藤 悦雄	戸村 文博	磯 武雄	柳 富夫	松本 宣孝	松本 勝也	郡司 慎一	永山 悦男	横山 栄市	青山 隆雄	竹内 雄一	三浦 雅之	前田 昭	滝田 充					
君島 健仁	松本 大助	相馬 一司	五江 紀男	粒来 彦	遅澤 幸次郎	藤田 康弘	久留生 儀弘	郡司 長雄	薄井 幸夫	第8選挙区		井上 元二	猪鼻 庄一	代田 久男	村松 正男	矢板 一博	阿久津 健一	山田 秀男	君島 義高	田代 順一	柳 光徳	小林 富雄	佐藤 裕次	山崎 智雄	水尾 浩文	藤田 健一	小島 米男	藤田 竹士	神藤 進二	長濱 恒夫	伊藤 雅彦	中坪 忠		
槌江 徳子	菊池 芳浩	高塩 孝平	藤田 誠一	室井 繁雄	白井 友一	和氣 芳久	荻原 敏和	大貫 康夫	江連 和枝	吉沢 良則	松本 節男	印南 智治	江連 美久	高野 幸夫	伊藤 昭光	菊池 和則	第9選挙区		石澤 重雄	奥田 良一	長浜 英一	印南 昌臣	八木澤 勝政	相馬 昌臣	後藤 秀俊	田代 保雄	渡邊 啓市	井上 純一	小出 浩美					
山内 敏	第12選挙区		小磯 政芳	佐川 伸一	佐藤 忠一	屋代 富夫	荒牧 孝典	猪野 勝義	笹沼 敏廣	石川 隆幸	奥澤 廣幸	稲澤 勝世	吉田 実	齋藤 信幸	戸川 光弘	益子 清美	佐藤 端博	神長 定	植竹 榮一	大金 重夫	佐藤 正美	第11選挙区		君島 康彦	君島 敏	君島 康市	第10選挙区		中沢 良一	君島 邦彦	森 重信	印南 実		
益子 悟美	松浦 正典	狸塚 誠	井上 清	國井 栄介	國井 幸雄	高倉 隆男	本多 隆幸	小泉 浩之	第13選挙区		深沢 秀之	常盤 政善	矢野 儀一	白石 一郎	池沢 芳明	新巻 信之	佐藤 良晃	鈴木 幸夫	室井 義則	郡司 美智男	磯 浩美	鈴木 俊介	阿久津 貴史	石戸 良一	益子 律雄	佐藤 賢治	朝野 恒男	益子 圭太						

第11期総代が決定

高梨 政夫	佐藤 公久	小澤 紀義	生田 目一延	小白井孝治	田代 一典	益子 哲雄	戸村 大輔	佐藤 克己	益子 充夫	平久江俊雄	鈴木 正一	和田 史郎	鈴木 安幸	菊池 富也	木村 貢三	屋代 幸子	福田 秀俊	第15選挙区	永森 和夫	村井 昌行	永森 貴美夫	遅澤 誠	伊藤 忠俊	吉成 正規	須藤 正治	深澤 道昭	蜂巣 覚	墨谷 誠	渡辺 厚司	榊原 昇	榊原 健	
中澤 達雄	助川 洋司	蛭田 勝博	吉成 邦和	大久保堯司	吉成 正明	鈴木 健治	遠藤 昌宏	薄井 健一	磯 宣美	高久 渉	花塚 強志	菊地 雅博	要田 康久	磯尾 昌弘	高瀬 一典	花塚 仁	平野 精一	伊藤 克夫	古森 光男	第17選挙区	生田 目一	郡司 謙一	郡司 房江	増淵キヨ子	郡司 美智子	奥村 秋男	大金 隆博	田口 政美	鈴木 滋	第18選挙区		
今川 吉文	高久 郁玲	平山 圭子	齋藤 恵	高根沢 基	池澤 幸雄	和田 吉幸	根本 勝浩	渡辺 修	薄井 勘次	平山 通隆	高久 博晃	大島ヨシイ	大島 栄次	平山 正義	渡邊 仁	佐藤 清治	菊地 正利	羽角 勉	菊地 恵市	関 正夫	齊藤 孝次	櫻井 和徳	塩島 春樹	津田 政樹	磯 由起子	藤田 勝夫	高久 直美	高久 典夫	金沢 利一	石川 三男	菊地 政二	佐藤 達也
高久 桂子	大島 正則	星野 政夫	大島 忠一	第19選挙区	菊地 友美	高久 博之	室井 洋子	大野 和彦	高久 智昭	相馬 和朝	鮎ヶ瀬 一男	平山 亨	平山 則幸	平山 正義	木村 一茂	益子 一之	高久 博之	鈴木 善行	人見 勝浩	石川 正勝	浦野 信兒	土屋 守	齋藤 一弘	人見 政美	秋元 浩二	人見 清美	室井 幸三	久我 幸三	松本 昌之	阿久津哲也	松本 昌之	
緑川 友次	洪井 孝夫	薄葉 保夫	池田 一	伊藤 登	赤羽三千男	渡邊 悦子	白井 信一	荒井 慎一	鈴木 裕之	大島 正一	三森 隆志	第21選挙区	井上 照子	若松 進一	森 繁雄	広木 央	増子富士夫	和知 伸子	薄井 則幸	大島 哲男	大野 正孝	大野 達男	鮎瀬 政一	益子 倉次	磯 幸弘	内藤 幸弘	渡部 正弘	藤田 寧弘	吉成 紀男	佐藤 亮一	鈴木 和夫	久志 守道
人見 勇一	植木 和也	前田 宏幸	高久 克己	渡邊 栄司	鈴木 正広	弓座 正一	大森 一芳	大島 一雄	平井 勝良	後藤 伸一	横田 義弘	高橋 真樹	星野 直樹	後藤 守	室井 健二	中島 道則	石塚 勝美	前田 浩一	益子 隆状	松本美栄子	益子 雄一郎	荒井 則夫	平山浩一郎	常盤 太	相馬 勝久	松本 信一	山口 博	菊地 寿行	稲澤 武雄	大野 幸伸		
大野 弘美	柴田 慎一	第22選挙区	二ノ宮康弘	小森富美男	西海石考祐	本澤 健二	佐藤 友幸	阿部 博英	渡辺 則夫	田代 光彦	室井 秀行	田野 明	相馬 計視	鈴木 和子	細岡 正一	養田 重伸	関谷 逸夫	手塚 一清	磯 和人	室井 眞人	室井 孝美	室井 優一	磯 邦夫	室井 猛生	相馬 健二	藤原登美男	星 広志	室井 一男	室井 照子	大田原一男	君島 章	
君島 禎幸	君島 長次	人見 寛昭	高久 喜一	大田原一清	田代 和一	室井 隆幸	二ノ宮秋蔵	第26選挙区	高根沢 隆	櫻井 光春	堀口 三生	渡邊 俊輔	高島 亮一	木村 誠	月井 活美	人見 達夫	金子 彰	第27選挙区	松本 健一	林 雄二	君島 行夫	人見 孝	渡辺 一広	牧野 晃一	井上 仁作	眞嶋 大輔	齋藤 純一	国井 芳夫	磯 裕司	全 区	矢村 祐樹	新巻 善行
越沼 幸平	高秀 伸喜	高久 知幸	印南 英樹	津久井 徹	木村 隆司	大島 竜登	長島 正範	谷口 裕子	瀧田 歌子	橋本登美子	飯沼 祐子	鈴木 敬子	井上 玲子	後藤 文江	遠藤 富士	前田 公子	相馬 千ヨ															

地域の子どもたちの夢を応援！ 学童ソフトを「食」でバックアップ

当JAでは、地域の子どもたちのスポーツ活動を食の面からサポートしています。

7月に開催された二つのソフトボール大会では、
地元食材をふんだんに使用したお弁当の提供や、特産品の贈呈を行いました。

7月5日

大田原ソフトボールパーク2026開催

お弁当おいしい

那須地域の学童チームを対象とした交流イベントで、アスリートフードマイスター落合千賀子さん監修の特製弁当「おおたわらい飯」を当JAが用意し、参加する子どもたちへ無償で提供しました。このお弁当にはJA自慢の「なすひかり」やタマネギ、ミニトマトを使用しており、味と栄養の面から未来のアスリートたちを応援しました。



「まえむろ」のトマトキーマカレー

7月18日
~20日

第12回 ファミリーマート杯争奪 小学生女子ソフトボール大会

JA共済地域貢献活動の一環で第4回から協賛を行っています。優勝・準優勝チームへの「那須和牛」の贈呈や3位チームへの「なすの梨」の贈呈、参加賞として「那須のとまと」をプレゼントするなど、大会を華やかに盛り上げました。



賞品の目録を手渡す渡邊組合長



優勝した川崎市の有馬ドリームズ



当JAはこれからも、地域との絆を大切に、子どもたちの夢を食の力で支えてまいります。

青年部活動報告



今年度の活動の一部をご紹介します。

7月4日 | 青年部親善球技大会

那珂川河畔公園にて、「第27回那須野農業協同組合青年部親善球技大会」を開きました。当日は管内4支部の熱戦が繰り広げられ、スポーツを通じて部員同士の親睦を一層深める一日となりました。リーグ戦の結果、大田原・黒羽連合チームが優勝を飾りました。



7月16日 | 鍋掛小の児童と看板づくり

那須塩原市立鍋掛小学校の6年生のみなさんと一緒に、今年も黒磯青年部の看板制作を行いました。この活動は、農畜産物への関心を深めてもらおうと毎年実施しているものです。児童たちが考えた個性豊かなデザインをもとに、部員と子どもたちが協力して色塗りに挑戦しました。会話を楽しみながら作業した時間は、とても有意義なものとなりました。仕上がった看板は、これから黒磯総合センターの顔として設置されます。ぜひお近くにお越しの際はご覧ください。





6月15日～18日

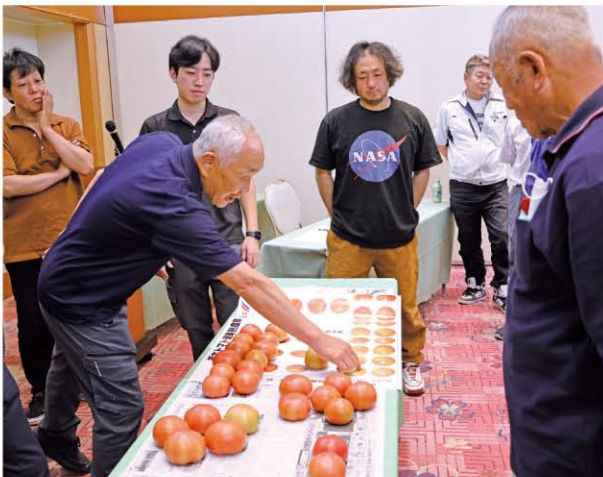
市場が産地研修で理解を深める

東京シティ青果新入社員研修

当JAでは重点指定市場である東京シティ青果(株)の新入社員4人の産地研修を受け入れました。

研修生は(株)ゆずりはの圃場で白美人ねぎの除草を、木村隆司さんの園地では梨の摘果作業を体験し、生産者と積極的に意見交換を行いました。また、南部園芸センターでは集荷から出荷までの一連の流れを学びました。

最終日の報告会では「生産者の努力を深く知ることができた。今後の営業活動に生かしたい」といった感想が寄せられ、渡邊組合長は「今回の経験を糧に、生産者や産地との連携を大切にしてほしい」とエールを送りました。



6月23日

おいしい夏秋トマトを届けよう

那須野々原トマトグループ目ざろえ会

大田原市で夏秋トマトの目ざろえ会を開きました。部会員や市場関係者が集まり、色目や出荷規格を再確認して品質の統一を図りました。

小藤田グループ長は「市場のニーズに応えられるよう、一丸となって高品質なトマトを出荷しましょう」と呼びかけました。病害果の選別徹底や丁寧な収穫・箱詰め作業を申し合わせました。

今年は天候の影響で着色が少し遅れていますが、相場は堅調です。8月にピークを迎える「那須のとまと」は、11月頃まで京浜市場を中心に出荷される予定です。



6月24日

稲作の未来を考える



稲作研究会勉強会

那須総合センターで勉強会を開きました。会員8人が参加し、新品種「ZR2」や乾田直播技術について学びを深めました。

全農の担当者より最新技術が紹介された一方、生産現場からは生産体制の確保や普及への支援を求める声が上がりました。また、乾田直播については、地域特性や多額の投資という課題から慎重な姿勢が示されました。

研究会は今後も関係機関と連携し、地域の実情に寄り添った稲作のあり方を模索していきます。



6月29日

なつおとめ、おいしいね!

高林小学校3年生校外学習

高林小学校の3年生19人が渡辺正義さんの圃場を訪れました。児童は、渡辺さんから夏秋どりいちご「なつおとめ」の栽培の工夫などを学びました。高設栽培の仕組みや苗作りの苦勞を教わった後、採れたてのいちごと渡辺さんの出荷先である大田原市の「Oyatsu to Café kabaco no co」の特製ケーキを堪能しました。地元で育つ夏いちごの甘酸っぱさと、地域とのつながりを感じる心温まる一日となりました。



6月30日

若者の感性で魅力を発信!



宇都宮大学生と「那須和牛プロジェクト」

那須和牛振興協議会は宇都宮大学の学生を対象に「那須和牛プロジェクト連携事業」の意見交換会と講義を行いました。この取り組みは、畜産の魅力を若年層へ伝えるため、学生が生産者らと協働して新メニューの開発を目指すものです。参加した学生は、農家の熱いこだわりを肌で感じ、独自の視点でその魅力を発信することに意欲を見せていました。生産者と学生が手を取り合い、地域の誇りである「那須和牛」の価値を再発見する、実りあるスタートとなりました。



7月2日

伝統を未来へつなぐ



養蚕部会「春蚕繭」出荷

一年で最も品質の高い春蚕繭を初出荷しました。塩那野菜集出荷所に部会員が集まり、純白で美しい繭を手作業で丁寧に選別しました。現在、4戸の農家が養蚕を支えています。伝統を守る厳しさはあるものの、養蚕に興味を持つ子どもたちの存在や繭の価格上昇が、部会員の大きな励みとなっています。繭を乗せたトラックを見送ると「次の出荷も頑張ろう」と次回の出荷に向け結束を深めていました。地域の宝である養蚕業の灯火を、次世代へとつなぐ温かな取り組みが続いています。



7月3日

渡邊一浩さんが知事賞！

「那須の白美人ねぎ」品質共進会

「那須の白美人ねぎ」の品質向上を掲げ、生産者が丹精込めた自信作が集結。審査では白根の長さや維管束の緊密さなど9項目の基準に基づき厳格な評価が行われ、渡邊一浩さんが最高賞の県知事賞に輝きました。各生産者の努力が光る充実した品評会となりました。

入賞者は以下の通りです。(敬称略)

- ▽栃木県知事賞＝渡邊一浩
- ▽大田原市長賞＝高橋明雄
- ▽那須農業振興事務所賞＝加藤利恵子
- ▽那須野農業協同組合長賞＝伊藤孝弘
- ▽那須野農業協同組合ねぎ部会長賞＝松本好平



7月2日～3日

高品質な米作りを目指して

水稻現地検討会

大田原市内19会場で生育状況に応じた防除や追肥について情報を共有し、圃場を巡回して幼穂長を確認しました。今年は草丈が短く茎数が多い傾向にあり、出穂は7月下旬ごろと予想されます。

検討会では、那須農業振興事務所の担当者が斑点米の被害を抑えるため、畦畔の草刈りや適期防除の重要性を説明。また、高温対策や紋枯病への注意喚起も行われました。参加した村田大地さんは「追肥の時期について助言をもらったので、適期に作業を行い、高品質な米作りへつなげたい」と意欲を見せていました。



7月7日

おいしいお米を守るために

害虫調査研修会

当JAは、米の品質低下を防ぐため、カメムシの発生状況を調査しています。今年は6月下旬から調査圃場に粘着板を設置。週1回の捕虫調査と、捕虫網による調査も実施し、詳細なデータを収集しています。この日はJAの耕種渉外が集まり、那須農業振興事務所の指導のもと研修会を行いました。正しい網の振り方を実地で学び、正確な害虫の発生状況を確認することが目的です。今後、同振興事務所と連携してデータを分析し、より良い防除対策に役立てます。



7月7日

地域と学生をつなぐ、食の絆

国際医療福祉大学の献血支援

当JAは2021年より、県赤十字血液センターと連携し、大学で行われる献血活動への支援を続けています。この取り組みは、学生たちにとって第二のふるさとである栃木県北地域への愛着を深めてほしいとの思いから、JA共済の地域貢献活動の一環として実施しています。今回は当JAのお米に加え、副学長が育てたジャガイモも配布しました。一人暮らしの学生さんからは「とても助かる」と好評で、食の面から若者を力強く応援しています。



7月8日

那須地方の「なつおとめ」を市長へ贈呈

那須地方夏秋どりいちご生産協議会

夏秋どりいちご生産協議会の菊池太輔会長と渡辺俊輔さんが那須塩原市役所を訪れ、渡辺美知太郎市長へ「なつおとめ」を贈呈しました。意見交換では、就農者確保の取り組みや高温対策といった栽培の現状が報告されたほか、市特産の牛乳とのコラボなど販路拡大に向けた前向きな協議が行われました。冷涼な気候で育つ「なつおとめ」は、さっぱりとした酸味と甘みが魅力です。現在13人の生産者が力を合わせ、地元のホテルや洋菓子店へ出荷しています。



7月10日

大田原の恵みを全国へ

「与一の郷ごころ便」発送

大田原市の特産品を詰め合わせた「与一の郷ごころ便」の発送作業が行われました。米や「那須の高原アスパラ」、「那須の白美人ねぎ」、「那須のにら」、「那須のとまと」のほか、味噌やジャムといった加工品など14品目が厳選されています。31年続くこの取り組みは、大田原市農業公社が地域の魅力発信を目的に年2回実施する人気企画です。南部園芸センターに関係者が集まり、計336箱の梱包作業が行われました。全国へ届く贈り物を通して、大田原の魅力がたくさんの人へと広がることが期待されます。





7月10日

信頼される「天狗にら」を目指し一丸

湯津上天狗園芸部会目ぞろえ会



夏にら目ぞろえ会を開きました。部会員約30人が参加し、肉厚でみずみずしいブランド「天狗にら」の葉の長さや根本の調製といった厳格な選別基準を再確認。佐藤和徳部会長は「定植を終え、ここからが正念場。高品質なニラを出荷しよう」と結束を呼び掛けました。暑熱対策や栽培管理についても情報提供があり、11月までの出荷と販売金額2億円の達成に向け気持ちを新たにしました。



7月12日

全国大会へ挑む選手たちにパワーを

那須和牛振興協議会「親園WINS」を応援



全日本小学生女子ソフトボール大会への出場を決めた「親園WINS」へ、必勝食材として最高品質の那須和牛4キロを贈呈しました。この和牛は、JAなすの和牛枝肉研究会で優良賞に輝いた磯博樹さん生産の逸品です。贈呈式で磯鈴穂主将は「感謝の気持ちを胸に、悔いのない戦いをしたい」と決意を語りました。田代和彦専務は、食を通じた選手のサポートと、地元の誇りである那須和牛の知名度向上に期待を寄せました。全国大会に向け地域全体で選手たちを力強く後押ししました。



7月12日

那須高原を駆け抜ける！サイクリストに地元食材

14th那須高原ロングライド2026



余笹川ふれあい公園をメイン会場に那須高原ロングライドが開催されました。県内外から約1700人が参加し、40km～100kmの計8コースで雄大な景色を楽しみました。当JAはJA共済地域貢献活動の一環として、エイドステーションの運営を行い、JA産キュウリの浅漬けや、冷やしラーメン、カレー、焼肉丼、そば稲荷、くずアイスなどを提供し、参加者を応援。JA職員もコース走行で大会を盛り上げ、地元の魅力発信と地域活性化に貢献しました。

那須野 こぼれ話

那須野に伝わる講(その五)

今回は薬師講のお話です

水に縁をもつ

那須野の薬師様

大田原市の上薄葉と下薄葉地区では、毎年八月七〜八日、薬師堂で高性寺の住職の御祈禱後、女性有志が念仏を唱え昼食を食べながら談笑するそうです。

昔(江戸時代)一帯が疫病に見舞われ、近くにあった佐久山の殿様の別荘(書院)に殿様が来ていた時、薬師様に祈ってはどうかと教えられて始めたといわれます。

戦前まで近くに温泉が湧き、念仏の後に温泉に浸かるのが楽しみだったとか、野菜を洗うなどをしていたと聞きました。野崎工業団地ができて涸れたそうです。



家族や地域の平穏を祈る薄葉の薬師講
(写真は太田原市提供)

同じ大田原市の湯津上(田島)の薬師堂でも、八月八日、威徳院の住職の祈禱後に、地区の女性たちが薬師念仏を唱えています。

きみよちようらいやくしそん
しよびようをのぞく みほと
けの ちかいにすがるとも
がらは もらさでたすけたま
われど すみもかがやきて
らいこうの ちゆうやをてら
す じつげつこう みろくの
つきも ましませば 八万四
千の やしやじんも いでい
るつきもかずごとに まもり
にちかき とうときは ねが
いをかけます ひとびとも
いつしのあはれ たれたもう
なむだいひの やくしそん

田島の薬師講は、隣にある共同墓地を管理する人たちが、お盆で帰る先祖様を集落まで道案内するために、ロウソクを灯した竹の筒を並べたところから「一万灯会」とも呼んでいます。

薬師堂の下を「なめり川」という小川が流れていますが、むかしの田島地区は水の乏しいところで住民は苦労していました。

ある時、どこからともなく娘が現れ、北金丸(大田原市)の「じゃつかじ」という所まで住民を連れて行きます。娘の指示でそこを掘ると水がこんこんと湧き、娘は田島の薬師堂の所で消えたという伝説も残ります。

新宿(大田原市)の薬師堂は、那須与一だとか福原城主だとか建立由来はまちまちですが、かつては地域の女性たちが堂内で念仏を唱え、近くの川の水を汲んで甘酒を作り、参拝者に振舞ったそうです。

奥沢(同)の薬師堂も、今はお堂だけですが、巻川のほとりに建っていて、七月七日の薬師講は大変賑わったそうです。

眼病を治す薬師様

薬師様は、多く「目薬師」と言われるほどに、眼病に効く仏様として親しまれてきました。

電気が普及するまでは、目に負担がかかるくらしでしたから、目は大切でした。目を酷使して潤いがなくなり眼病になる確率が高かったと想像できます。上記の薬師念仏の歌詞にも太陽や月の光のありがたさを詠い、薬師由来に水の大切さを伝えます。

自然と共にあった日々のくらしの喜怒哀楽を神や仏の計らいだと考えてきた日本人の心の歴史が、さまざまな講に託されて残されているのです。



命の水を教えてくれた薬師様に祈る
(写真は太田原市提供)



四季の営農アドバイス

水稻

■水管理

登熟期間中の異常高温は、胴割粒や白未熟粒の発生を助長します。品質・等級下落を防ぐために、異常高温時には、夕方以降のかん水等を行いましょう。

また、玄米の充実を図るため、落水は出穂後30日以降に行いましょう。なお、落水後も高温が予想される場合は、ほ場条件を考慮し、収穫10〜7日前頃まで走り水を行いましょう。

被害粒発生助長条件

- 胴割粒出穂後10日間の最高気温の平均30℃以上
- 白未熟粒出穂後20日間の平均気温の平均26℃以上

※R7年産(出穂期が7/15〜8/10の期間内)の場合は、大田原アメダステータでは胴割粒、白未熟粒の、黒磯アメダステータでは胴割粒の発生助長条件に該当する場合がほとんどでした



胴割粒(栃木県経営技術課)

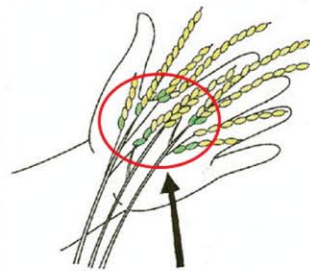


白未熟粒(農水省)
左から乳白粒、背白粒、腹白粒

■収穫

収量・品質の安定のため、適期収穫を心がけましょう。収穫適期は、※帯緑色粗率(目安:10〜3%)で判断しましょう。

稲の成熟には、気温、水田の水量、稲の生育量、施肥量、根の健全度及び倒伏程度など、様々な要因が関係しているため、ほ場ごとに帯緑色粗率を確認し、収穫適期を判断しましょう。
※帯緑色粗率…不稔を除いた、1穂の中に僅かでも緑色が残っている籾の割合(%)



帯緑色粗率の見方
平均的な生育箇所の穂を5〜6本握り、うっすらと緑色した籾の割合で判断する。



帯緑色粗率3%頃



帯緑色粗率10%頃

また、葉や枝梗は緑色でも、籾はすでに黄色に変化し、収穫適期を過ぎている場合があるので注意が必要です。なお、刈り遅れは外観品質や食味の低下につながるので注意しましょう。

■乾燥・調製

籾水分が25%以上と高い状態で収穫し、その後急速に乾燥すると、胴割粒が発生しやすく、品質の低下につながります。

2〜3時間の通風乾燥で水分をある程度落とした後、徐々に乾燥温度を上げるようにしましょう。



収穫時期でも葉や枝梗が緑色の例

大豆

■病害虫防除

カメムシ類は、8月下旬からほ場に侵入し始め、9月中旬〜10月中旬に発生量がピークとなります。昨年の収量・品質低下の大きな要因の一つと考えられ、また令和7年度の2月に栃木県が実施したカメムシ越冬量調査では、大豆を加害するカメムシ類の越冬が確認されましたので、必ず防除を実施しましょう。

主にカメムシ類の被害を受ける時期は、子実肥大初中期(9月上旬)〜後期(9月中旬)です。子実肥大初中期は、カメムシ類の吸汁害による収量・品質が低下や、マメシシイガ等の食害による減収の被害を受けやすい時期です。また、この時期の吸汁害は、ほ場内の成熟むら(青立ち株)の一因にもなります。

麦

■土作り

土壌診断の結果に基づき、土づくり肥料を施用し、地力の向上・維持に努めましょう。

麦類は酸性に弱く、土壌が酸性化すると収量に大きく影響するので、播種前にpH6.5を目標に、苦土炭カル等を施用しましょう(標準的な施肥量は60〜100kg/10a)。

リン酸は根の発達や分げつの発生を促進するため、特に生育初期に重要な成分です。基準値20〜60mg/100gを目標に、OM-37等を施用しましょう(標準的な施肥量は80〜100kg/10a)。



左からイチモンジカメムシ、アオクサカメムシ、ホソヘリカメムシ



マメクイシシイガの幼虫 カメムシ類による被害粒(肥大後期の被害)

(写真はすべて栃木農研セ提供)

ます。子実肥大後期の吸汁害は品質低下につながり、また機械選別も困難となります。
カメムシ類の防除が最も必要な時期は、英伸長期(開花後15日)〜子実肥大中期(開花後40日)頃です。この時期の防除を怠らないよう心がけましょう。
また、紫斑病やハスモンヨトウ等、他の病害虫防除と併せて効率的に防除しましょう。紫斑病との同時防除の例としては、1回目:8月下旬、2回目:9月上旬中頃です。なお、多発時には、9月下旬に3回目の防除を行いましょう。

園芸情報

ねぎ選果施設

パートさん募集!

業務内容 ねぎの調整・箱詰め・フォークリフト作業等

募集人数 5名程度 ※面接の際は事前に希望作業をお知らせください。

勤務地 JAなすのねぎ選果施設(大田原市富池2431)

雇用期間 令和8年9月中旬～
(11月頃まで募集しています。)

勤務時間 午前8時30分～ 概ね午後5時
※ねぎの集荷量により、時間外又は時間短縮あり

時給 1,100円

募集締切 令和8年9月30日(水)

年齢性別は問わず、健康な方!

※約15kg程度のねぎの束を荷下ろしします
ので体力に自信のある方。

希望される方は、下記担当部署へご連絡願います。
(日程を調整し、面接を実施させていただきます。)



応募先 南部園芸センター(担当/齊藤・鈴木)
TEL:0287-23-3336

6月28日

新規就農支援の取り組み

那須地域新規就農支援協議会は、農業を志す方を対象とした現地見学会を開催しました。10名の新規就農希望者が参加し、大田原市と那須塩原市のナス、アスパラガス、梨の栽培現場を視察しました。現場では先輩農家から栽培の工夫や就農の体験談を聞き、参加者は将来の営農イメージを具体的に深めました。



担当部署 JAなすの園芸課(担当:高林)
TEL:0287-62-5845

畜産情報

7月期・矢板家畜市場成績(和牛子牛)

(単位:頭、kg、円、敬称略)

アグリ センター	雌						去						合計	
	頭数	平均価格	平均 体重	k g 単価	最高価格	最低価格	頭数	平均価格	平均 体重	k g 単価	最高価格	最低価格	頭数	平均価格
大 田 原	16	789,662	307	2,570	888,800	687,500	19	863,094	325	2,652	1,035,100	702,900	35	829,525
塩 那	17	698,305	275	2,531	861,300	478,500	26	893,157	330	2,705	1,018,600	614,900	43	816,123
黒 羽	11	788,600	296	2,658	853,600	718,300	10	901,340	341	2,642	1,070,300	817,300	21	842,285
湯 津 上	11	713,500	302	2,360	806,300	635,800	9	856,777	323	2,649	994,400	672,100	20	777,975
那 須	89	775,784	297	2,604	976,800	531,300	102	914,962	335	2,727	1,052,700	704,000	191	850,109
黒 磯	103	773,460	307	2,515	933,900	567,600	130	922,324	358	2,573	1,063,700	523,600	233	856,517
合 計	247	768,178	301	2,551	976,800	478,500	296	910,721	344	2,645	1,070,300	523,600	543	845,881
矢板市場	341	766,035	303	2,522	976,800	53,900	434	913,362	345	2,643	1,166,000	523,600	775	848,538
概 況	●7月の矢板家畜市場は、780頭上場にて775頭が成立し、前年同月比17頭減となりました。 平均価格は対前月比雌1,821円高、去勢17,144高となりました。												●購買者数 初 日 164 名 2日目 147 名	
最高価格 販売者	1日	雌	平山 孝行			那須町		297kg		976,800円		北美津久×美国桜×喜亀忠		
		去	弓座 慎			大田原市		412kg		1,070,300円		福勝鶴×北美津久×芳之国		
	2日	雌	大森 実季			那須町		293kg		940,500円		福之鶴×安福久×平茂晴		
		去	(株)瑞穂農場			那須塩原市		380kg		1,060,400円		千寿剣×美国桜×安福久		

第187回 JAなすの肥育牛部会和牛枝肉研究会結果

開催日:令和8年7月16日(木)
開催場所:東京都中央卸売市場食肉市場

褒賞	出品者	父	母の父	母の祖父	格付	BMS	ロース面積	重量	単価
最優秀賞	株式会社和牛牧場かくた	紀多福	安福久	平茂勝	A5	12	112	636	3,377
優秀賞	佐藤 和徳	咲早桜5	聖香藤	美国桜	A5	12	107	579	3,202
優秀賞	株式会社和牛牧場かくた	福之鶴	美国桜	百合茂	A5	12	110	604	2,865
出品頭数40頭	AB5率 93% ・ AB45率 100%				平均			615.6	2,594

なっちゃんイチオシ 地元 ごはん!

大田原市
『ひつじ珈琲大雄寺店』さん



お店のおすすめ!
・大関パンペルデュ
シングル 750円(税込)
ダブル 1,250円(税込)

レモンは
8月までの
期間限定

お店の人気メニュー!
・ひつじのコロナ
(生クリーム/コーヒーゼリー/生クリーム/レモン)
各420円(税込)

— 門前で味わう、復刻の逸品となごみ時間 —

2025年にオープンした「ひつじ珈琲大雄寺店」さん。多肉植物や盆栽が彩る店内で、コーヒーやスイーツ、軽食を楽しめるなす。話題の「パンペルデュ」は、朝ドラのモデル・大関和が愛した味を復刻。商品化を提案した大雄寺の住職・文亮さんは、禅を想わせる珈琲も監修し、添えられるカードに心に染みる言葉を寄せているなす。もう一つの名物は、地元のパティシエと共同開発した「ひつじのコロナ」。全3種あり、季節限定のレモンは爽やかな味わいが魅力なす。癒しの空間で、心安らぐひとときを過ごしてみたいはかなす?



《ひつじ珈琲 大雄寺店》
大田原市前田928-1

定休日 なし
営業時間 9:30~17:00 (L.O.16:30)
テイクアウト あり
駐車場 あり

Instagram



ひつじ珈琲大雄寺店



ひつじ珈琲公式





ま
ち
が
い
や
が
し

Q 間違いは5つ 正解者の中から選考のうえ、5名様に
 枠内の数字で答えましょう。 **QUOカードを差し上げます。**



出題・イラスト：ゆきたけし

応募方法 ①クイズの答え ②郵便番号と住所 ③氏名 ④年齢
 ⑤電話番号 ⑥身近な出来事、JAに対するご意見などを書いて、下記の宛先までご応募ください。

送り先 〒325-0017 那須塩原市黒磯6-1 JAなすの 総務課広報係
 Eメール soumu@janasuno.or.jp ※題名に「広報係」とご入力ください

締め切りは **9月11日(金)** の消印有効です。

●当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。●個人の情報については、賞品の発送以外には使用しません。●いただいたお便りは誌面で紹介することがあります。

《7月号の答え「2・6・9・10・12」でした。》

クイズに
答えて
プレゼントを
ゲット

くらしの活動



6/30

地産地消 菜彩クッキング 那須和牛と新玉ねぎレシピ

地産地消をテーマに、地元で生産された旬の食材を料理して食することを目的に4回開催します。第1回目は、那須和牛をメインに、新玉ねぎの和風たれや丸ごと玉ねぎスープ、旬のトマトと玉ねぎのマリネなど4品を味わいました。

女性会

わたしたちの活動報告

7/6

湯津上地区みどり会 生活学校開校式 第1回DVD鑑賞



女性会生活学校第1回目が開催されました。18名が参加され、南蔵院住職・林 寛乗氏のDVD『同行二人』を鑑賞しました。生徒の心に寄り添った教師の物語や、妻の遺影を連れて旅する男性のエピソードなど日常のなかにあふれる「愛」や「感謝」、「人との絆」が実話を交えて語られています。大変有意義な時間でした。

7/11

JAなすの女性会 知って得する! 食のネットワークサミット



女性会員、関係者約120名が参加し、Aコープ商品やJA取扱商品の研修会を開催しました。米こうじの甘酒を使ったドレッシングのコールスローなど、新メニューや使い方のポイントが紹介され、昼食には試食が提供されました。

7/15

黒羽地区 なの花会 第1回なの花全体会



埼玉県のサイボクパークに行ってきました。豚のテーマパークなので豚肉料理がたくさんありました。野菜直売所 パン屋 レストランなどがあり一日いてもあきません、日帰り温泉もあります。帰りにムーミンパークに行ってきました。

6/24

那須・黒磯ひまわり会 おたっしやでい(下中野)



6/29

湯津上ひまわり会 おしゃべりサロン(狭原)



7/2

大田原ひまわり会 ひまわりルーム (市野沢)

ひまわり会 ミニデイサービス



7/7

黒羽ひまわり会 なごみのサロン (上町)



7/13

大田原ひまわり会 ひまわりルーム (仲町)



7/14

大田原ひまわり会 ひまわりルーム (栄町)



7/16

大田原ひまわり会 ひまわりルーム (薄葉)



フェルト生地バッグ作り、健康体操、「家の光」読み聞かせ、ゲームなどで楽しい時間を過ごしました。



那須地域で良食味米コンクールを開催

栃木県那須農業振興事務所、JAなすの、大田原市、那須塩原市、那須町などで構成する那須地方農業振興協議会は、那須地域の米生産者を対象とした「第13回那須地域良食味米コンクール」の参加者を募集しています。当コンクールは、生産者の良食味米生産意識の向上と、那須地域の良食味米を県内外にPRし、ブランド力のさらなる向上を目的に毎年開催しています。最優秀賞に受賞したお米は、当協議会が原料を買上げ「パックご飯」に加工し、受賞者に一部を副賞としてわたすとともに、良食味米のPR用として各種イベント等での活用を予定しています。

部門は、2部門（「コシヒカリ部門」と「とちぎの星・その他良食味米部門」）で行われ、一次審査の機械分析等により選ばれた各部門上位2点から、一般消費者らによる食味審査を経て、最優秀賞1点が出選されます。参加希望者は、令和8年10月2日（金）までに申込書と玄米400gを那須農業振興事務所に提出下さい。



受賞者(昨年)

問い合わせ先

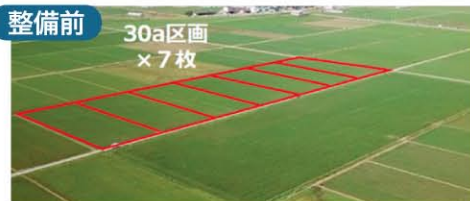
詳しくは、那須農業振興事務所のホームページで確認するか、同経営普及部農産課まで。

☎0287(22)2826

農地の畦畔除去に関するアンケート調査について

農作業の省力化を図るためには、農地の区画を大きくすることが効果的です。区画を大きくする方法の一つとして、畦畔除去は比較的取り組みやすい手法です。本調査は、畦畔除去に対する皆様のご関心やご意向を把握することを目的として実施するものです。

なお、農地の畦畔除去については、国の補助制度があります。補助制度の活用については本アンケート結果を踏まえ、今後調整を進めてまいりますので、ご協力をお願いします。



区画拡大イメージ

調査実施期間

令和9年3月31日(水)まで

※回答内容は毎月集計します。

右のQRコードを読み取ってアンケートサイトへアクセスしてください。



助成単価

【ほ場の高低差なし、畦畔除去のみの場合】

4万円/100m

【ほ場の高低差10cm以下、表土扱いなしの場合】

6万円/10a

【ほ場の高低差10cm超え、表土扱いありの場合】

20万円/10a

問い合わせ先 那須農業振興事務所 農村整備部調査保全課 ☎0287-23-2153

理事会だより

第27回定例理事会

(2026年7月29日)

【主な決議事項】

- ①令和8年度6月末実績検討について
- ②令和8年度地区運営委員会の開催について
- ③令和8年産「JAなすの産米」取り扱い方針の一部改正について

【主な報告事項】

- ①組合と理事との契約に係る事後報告について
 - ②JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニタリング報告」について
 - ③不祥事再発防止策の進捗について
- その他 10項目

なすののすがた

■組合員数 20,969人

■出資金 37億3,687万円

■主要事業取扱高

貯金残高 1,741億1,743万円

貸出金残高 468億5,049万円

購買品供給高 28億6,582万円

販売品販売高 73億4,459万円

長期共済保有高 4,539億2,222万円

(2026年6月30日現在)

国産DAY

国産の食材で明日を元気に!



レシピ
公開中!

国産DAY



無料法律相談会《9月》

組合員の方であればどなたでも、弁護士(JA指定)の無料法律相談が受けられます。

令和8年 9月17日(木)

●時間 午後1時45分から(予約先着順となります)

●場所 本店 ※お申し込み・お問い合わせは各支店、本店(総務課)まで

組合員資格等の確認

組合員の方で住所・氏名等の変更、または死亡に伴うお手続きがお済みでない方は、誠に恐れ入りますがお近くのJA支店までご連絡をお願いいたします。

なお、死亡後60日を経過した場合は脱退扱いとなりますので、期限内にお手続きをお願いいたします。

※出資金の脱退及び一部払戻し手続きをされた場合、当JAの規定により年1回決められた時期に払戻しとなります。

OTAYORI BOX

おたよりボックス



下侍塚古墳では今年もユリが見事に咲きました。地元の有志による手入れのおかげで、地域の皆さんに愛される場所となっています。これからも歴史あるこの景観を大切に守り続けていきたいと思います。

侍塚古墳松守会 平野精一さん



通信員が行く!

支店・アグリセンターの職員が
身近な話題をお伝えします!

大田原北 支店

レジンに込める彩りの時間

阿久津義子さんは、還暦を迎えた2年前からレジンアクセサリー作りを始めました。これまで農業と子育てに尽力してきた阿久津さんは、自分のための時間を大切にしたいと考え、身近な材料で始められるレジンに出会いました。

当初は独学でピアス作りからスタートしましたが、現在は直売所きり佐久山でキーホルダーやヘアクリップも販売しています。制作は仕事の合間に無理をせず、3日ほどかけて丁寧に仕上げるのがこだわりです。イメージを膨らませ、使う人の笑顔を想像しながら作る作品は、多くの人に愛されています。



大田原北支店通信員

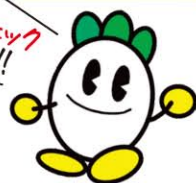
アグリセンター 営業日変更の お知らせ

7月1日～10月31日まで、
日曜日が定休日となります。

(営業時間/午前8時30分～午後5時)

誠に勝手ながら9月21日～9月23日の期間は配送業務を休止させていただきます。

要チェック
なす!!



お問い合わせ先 市外局番0287

本店 (代表)TEL 62-5555

◆金融・共済・ローンに関するご相談はこちら↓

大田原南支店	TEL 28-1131	黒羽支店	TEL 54-1167
大田原北支店	TEL 23-6641	湯津上支店	TEL 98-2315
西那須野支店	TEL 36-0077	那須支店	TEL 72-6111
塩原支店	TEL 35-2531	黒磯支店	TEL 63-2331

◆営農や資材購入に関するご相談はこちら↓

アグリセンター大田原	TEL 28-2020	アグリセンター湯津上	TEL 98-2726
アグリセンター大田原北	TEL 23-6655	アグリセンター那須	TEL 72-1790
アグリセンター塩那	TEL 36-1535	アグリセンター黒磯	TEL 62-6340
アグリセンター黒羽	TEL 54-1135		

各種お問い合わせ先はこちら

交通事故をしまったら 0120-258-931

車が故障してしまったら 0120-063-931

キャッシュカードを
紛失してしまったら 0120-082-065
(夜間・土・日・祝の紛失/24時間受付)

アトラス大田原ホール 0120-079-097

葬儀に関する
ご相談は アトラス高久ホール 0120-666-321

アトラス西那須野ホール 0287-28-5522

灯油の配送は J Aエルサポート TEL0800-700-0085

旅行の相談は 農協観光 栃木エリアセンター TEL028-616-8988

農機・自動車の相談は J Aなすのサービス(株) TEL0287-22-6858

JAなすの広報誌

JAなすの

vol.365

2026年8月15日発行
(次回は9月15日発行)

発行/那須野農業協同組合 発行者/代表理事組合長 渡邊 一夫
編集/総合企画部総務課 〒325-0017 栃木県那須塩原市黒磯6番地1
印刷/宇都宮市栄町6-10 伴印刷株式会社
TEL/0287-62-5555 FAX/0287-62-6660 E-mail/soumu@janasuno.or.jp



ホームページ
http://www.janasuno.or.jp/



Instagram
@ja_nasuno



LINE公式アカウント
@ja_nasuno



登録は空メールを送ってアクセス
情報配信サービス
janasunomail@w.bme.jp



とちぎの農業で働こう!
県内の「農業のお仕事」
検索サイト
https://entori.jp/tochu-ja